

◎ 生活・総合的な学習部門

1 行事及び内容

(1) 第1回研究委員会

- ① 日時：令和3年6月1日（火） 15:00～16:30
- ② 場所：天草教育会館
- ③ 内容：ア 研究テーマ確認
イ 令和3年度事業計画
ウ 研修会打ち合わせ



講師の前田理代先生(R3.8.3 講話会より)

(2) 令和3年度生活科・総合的な学習部門講話会

- ① 日時：令和3年8月3日（火） 10:30～11:45
- ② 場所：上天草市松島総合センターアロマ
2階視聴覚室
- ③ 内容：講話会「生活科・総合的な学習の授業改善」
～探究的な学びとなる総合的な学習の時間の指導のポイントについて～
- ④ 参加人数：24人



(3) 第3回研究委員会

- ① 日時：令和4年1月13日（水） 15:30～16:30
- ② 場所：天草教育会館
- ③ 内容：ア 今年度の研究会及び講話会の反省
イ 次年度計画について

参加者で、KJ法やウェビングを使って課題設定演習(R3.8.3 講話会より)

2 本年度の研究について

生活科や総合的な学習の時間の授業改善に向けて、各学校では日々の授業実践を通して研究を進めている。本研究会では、少しでも授業づくりの役に立てればという思いで研究を重ね、部門研修会を開催している。

今年度の成果は、次のとおりである。

生活・総合的な学習部門研修会で、夏季休業期間中に、熊本県立教育センター 前田理代 指導主事を講師に迎え、「生活科・総合的な学習の授業改善」～探究的な学びとなる総合的な学習の時間の指導のポイントについて～という演題で貴重なご講話を賜うことができた。内容は、

- (1) 学習指導要領から 育成する資質・能力の明確化
- (2) 探究的な学びとなる学習指導 課題設定と単元計画の作成

であった。(1)では、「育成する資質・能力の明確化」という視点で、総合的な学習の時間を中核として全体計画や年間指導計画を見直していくことを、(2)では、「探究的な学びとなる総合的な学習の時間」という視点で、課題をつくったり単元計画を作成したりする手順を、具体的にご講話いただいた。特に、『めざす子どもの姿』に向かっていくためには、内容ではなく『育成する資質・能力』でつながりながら各教科と関連させていくことが大切」ということを学ぶことができた。また、課題づくりや単元計画の作成の仕方では、具体的な技法を使った演習であったため、参加した先生方から、日頃の悩み等も交流しながら充実した研修ができたという声が多く聞かれた。講師の前田先生には、ここ数年連続でご講話いただいているが、参加者の悩みやニーズに応じた内容をその都度準備していただいていることで、生活・総合的な学習の時間の指導の在り方について確実に積み上げができていた。また、各校で即実践できる内容なので、参加した先生方にとっても実りある研修となっている。

コロナ禍での研修であり、会場であったアロマの職員の方々にも当日の研修室の準備や感染予防対策にご協力いただき、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した研修を行うことができた。

3 今後の課題

コロナ禍の中、各校工夫しながら授業を実施されている。来年度は授業研究会や実践発表会も考えられるが、難しい状況であることも確かだ。今後も、十分な時間設定をして演習を組み込んだ講話会の形をとりながら、研修会を実施していきたいと考えている。